毎日新聞 2010年8月23日(月)

# 砂浜で新スポーツ

## 葉山でビーチテニス体験会

葉山町一色海岸で28日に開かれる「葉山オープンビーチテニス大会」（日本ビーチテニス協会主催、葉山町・毎日新聞横浜支局など後援）の体験会が21日、同海岸で行われた。パドルラケットやボールが無料で貸し出され、約20人が新しいビーチスポーツを体験した＝写真。

ビーチテニスはブラジル生まれのスポーツ。イタリアやスペイン、米国などで人気が高く、07年に国際テニス連盟（ITF）が正式種目として認めた。日本では08年8月に静岡県熱海市で初めての大会が開催された。

海岸の砂の上で行われるビーチテニスは、ビーチバレーとよく似ている。コート中央に高さ1・7㍍のネットを張り、空気圧を平分にしたテニスボールをバウンドさせないよう、ダブルスがパドルラケットを使ってラリーをする。ラケットの表面には空気抜きの穴がある。服装は水着OKで、靴も自由だ。

28日の大会結果は世界・国内ランキングに反映される。また、同日も未経験者を対象にした体験会が開かれる。大会の前後には参加者全員でビーチ清掃を行う。問い合わせはマサスポーツシステム（03・5772・7705）。

【吉野正浩、写真も】

2010年8月29日(日)

# 砂浜でスマッシュ！

## 葉山でビーチテニス大会

ビーチバレーとテニスの要素を合わせたビーチテニスの大会「葉山オープンビーチテニス大会」（日本ビーチテニス協会主催、葉山町、毎日新聞横浜支局など後援）が28日、同町一色海岸で行われた。炎天下の中、男女別ダブルスで男子28組56人、女子17組34人の計90人が健康的な汗を流した＝写真。


借金問題・債務整理
相談無料・費用分割可
その他法律相談全般は有料となります
まずはお電話を！
☎03-6272-6380
http://www.soudan-tokyotama.com
東京多摩法律事務所


開会式では森英二町長が「メジャーな大会にし、いずれは葉山で世界大会も」と関係者を激励し、妻で町議の勝美さんと始球式に臨んだ。参加者全員は大会前後に砂浜のごみ拾いも行った。

ビーチテニスはパドルと呼ばれるラケットを使い、50％減圧したテニスボールをバウンドさせずに、コート中央のネット（高さ1・7㍍）をはさんでラリーを続ける競技。出場者には硬式テニスから転向した選手も多く、砂浜に足を取られながらも相手のボレーを激しいスマッシュで返したりした。

【田中義宏、写真も】